



瑞宝単光章

各種統計調査員

佐藤 一紀さん

82歳＝宮守町宮守＝

昭和35年に工業統計調査員を務めて以来、国勢調査や岩手県農林業統計調査など130回を超える統計調査に従事。統計の普及・啓発に貢献しました。調査内容を的確に把握し、対象世帯へ分かりやすく説明。統計調査の趣旨と重要性を地域住民へ周知し、正確な調査の実施につなげました。長年の経験から統計調査指導員としても活動。細やかな指導で後任の育成にも力を尽くしました。佐藤さんは、「受章は大変名誉なことで嬉しい。地味な活動だが続けてよかった。これからも調査業務に協力したい」と意欲を見せました。



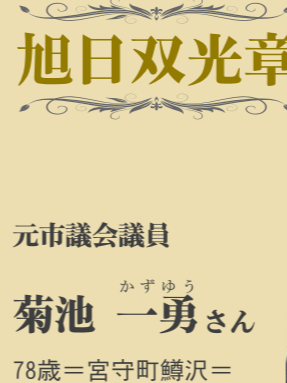
瑞宝単光章

元遠野消防署長

菊池 松夫さん

73歳＝青笹町＝

昭和48年に旧遠野地区消防事務組合に消防士として入署して以来、37年にわたり市民の安全・安心に尽力。多くの災害現場で人命救助に奮闘しました。阪神・淡路大震災の被災地視察を機に、災害に対する備えの重要性を再認識。災害に強いまちづくりに情熱を注ぎました。自身の経験から消防隊員の技術指導も強化。防災体制の充実に貢献しました。菊池さんは、「消防隊員の安全な活動が市民の安全確保に繋がる。後進の隊員には一日一日を大切に訓練に励み、消防技術の向上に務めてほしい」と後輩隊員へエールを送りました。



旭日双光章

元市議会議員

菊池 一勇さん

78歳＝宮守町罇沢＝

昭和62年に旧宮守村議会議員に当選し5期18年、合併後は遠野市議会議員として1期1年の通算6期19年にわたって在職。地方自治の発展に貢献しました。在任中は市民生活の基盤となる産業振興や地域福祉の充実などに注力。ホップ栽培の活性化やみやもり荘の開設に寄与しました。宮守わさびを全国に広める活動も展開。県内初の全国わさび品評会・生産者大会の開催を実現しました。菊池さんは、「地域の発展に貢献でき嬉しい。受章は身に余る光栄。議会活動を支えてくれた市民の皆さまのおかげです」と感謝を込めました。



藍綬褒章

各種統計調査員

多田 辰郎さん

88歳＝宮守町宮守＝

昭和42年に岩手県農林業統計調査員を務めて以来、国勢調査や農林業センサス調査など半世紀以上にわたり従事。地域社会の発展に貢献しました。調査方法の習熟に努め、限られた期間で円滑な調査を実施。調査対象者には丁寧な説明を心掛けました。対象世帯をこまめに訪問するなど堅実な活動を継続。精度の高い調査を行いました。多田さんは、「思い返すと苦労の連続だったが今では良い思い出。地域の皆さまの協力のおかげで続けることができた。調査業務だけでなく後進の育成にも力を入れたい」と決意を新たにしました。



瑞宝単光章

元遠野市消防団副団長

菊池 岩男さん

73歳＝附馬牛町＝

昭和49年に遠野市消防団に入団して以来、41年にわたり消防団活動に尽力しました。在任中は副分団長や副団長などの要職を歴任。過酷な災害現場でも冷静沈着な判断で団員を指揮し、被害拡大を食い止めました。講習会や訓練礼式にも積極的に参加し、自ら模範となって部下を指導。団員の技術向上・士気高揚に努め、消防団機能の強化に力を尽くしました。菊池さんは、「長年続けられたのは周囲の協力があってこそ。消防活動で掛けられた感謝の言葉をいまだに覚えている。この思い出は一生の財産です」と笑みを浮かべました。



旭日単光章

遠野第14区自治会会長

内館 充幸さん

74歳＝鶯崎町＝

平成3年から現在まで32年にわたり遠野第14区自治会会長を務め、地域一丸となった自治会活動を先導。地域活動の発展に貢献しました。在任中は遠野市区長連絡協議会会長、遠野市ふるさとづくり市民会議委員長などの要職を歴任。地域と行政のパイプ役となり、地域運営組織設立や行政区再編などの課題解決に尽力しました。内館さんは、「地域を代表しての受章と思っている。地域の皆さまの長年にわたる指導と厚意に感謝。引き続き自治会長として市民協働の地域づくりに取り組んでいきたい」と決意を語りました。

春の叙勲・褒章

長年の功績や日々の努力を褒め、
栄光に輝いた皆さんをご紹介します。

※掲載の承諾を得た人のみ掲載しています。